

# 第6回折り紙の科学・数学・教育国際会議(6OSME)

The Sixth International Meeting of Origami Science, Mathematics and Education



会期 2014年8月10日(日) - 13日(水)

会場 東京大学 弥生講堂

公式ホームページ : [origami.gr.jp/6osme/](http://origami.gr.jp/6osme/)

## 6OSME へようこそ

この度、第6回折り紙の科学・数学・教育国際会議(6th International Meeting of Origami Science, Mathematics and Education: 6OSME)を2014年8月10日から13日の会期にて開催いたします。また、20年ぶりに日本で開催する本国際会議を由緒ある東京大学本郷キャンパスの弥生講堂を会場として開催できますことをご知らせでき、このうえなく幸せに感じております。

近年の折り紙は、コンピューターサイエンス、機械工学、材料工学や高度な数学理論など幅広い学術フィールドの研究者の興味を惹きつけ、発展を続けております。また、本国際会議に引き続いて15日から17日に東洋大学白山キャンパスで開催される予定の日本折紙学会(Japan Origami Academic Society: JOAS)の第20回折紙探偵団コンベンションを含め、世界の折り紙に関わる文化、芸術、科学を堪能する日々を多くの研究者、愛好家の皆さまと共有できますようお願いしております。多数のご参加をお待ち申し上げます。

6OSME 議長 三浦公亮  
6OSME 組織委員長 萩原一郎  
[6osme-qa@origami.gr.jp](mailto:6osme-qa@origami.gr.jp)

## 6OSME 東京開催を JOAS がサポートします

折り紙の科学研究に関する国際会議は、1989年にイタリアのフェラーラ(Ferrara)で、故藤田文章先生(パドヴァ大学のフェルミ原子核研究所)の声がかけて始まりました。その後、数年おきに開催されているこの国際会議(International Meeting of Origami Science, Mathematics and Education)は、第2回大津大会(1994年)、第3回Pacific Grove大会(2001年)、第4回Pasadena大会(2006年)、第5回Singapore大会(2010年)を経て2014年8月10日-13日に再び日本で開催することが決まりました。日本折紙学会(Japan Origami Academic Society: JOAS)といたしましては、このニュースを日本の皆さまにご報告できることを心より嬉しく思います。

私達は、折り紙の愛好家グループである折紙探偵団を前身とし、2000年より日本折紙学会(JOAS)に組織を改め、折り紙の学術的研究の促進をその重要な柱の一つに据え、これまでに、新しい折り紙作品の紹介、創作理論の研究、折り紙の普及、折り紙の研究集会の主催、世界の折り紙専門家間のコミュニケーション促進に資するための様々な活動を続けてまいりました。これらの活動の一環として、今回の第6回折り紙の科学・数学・教育国際会議(6th International Meeting of Origami Science, Mathematics and Education: 6OSME)の東京開催を多くの研究者と協力してサポートいたします。本国際会議が、折り紙の新たな可能性を開くことを強く信じますとともに参加される皆さまにとって充実した数日間であることをご期待申し上げます。

日本折紙学会(JOAS) 会長 三浦公亮  
日本折紙学会(JOAS) 評議員代表 西川誠司  
<http://www.origami.gr.jp/>

## 会期と会場

2014年8月10日-13日	6OSME 本会議
2014年8月15日-17日	JOAS コンベンション 計画 中
	エクスカージョン

6OSMEは、東京大学本郷キャンパス 弥生講堂を会場として開催する予定です。弥生講堂の木調の美しい建物と伝統のある東京大学キャンパスで研究交流を深めていただければと存じます。

## 会議参加および一般講演の募集

全ての折り紙に関わる研究者、創作家、教育者、愛好家、学生が本会議に参加することができます。本会議への多くの皆さまのご参加を心より歓迎いたします。一般学術講演は、折り紙に関する全ての事象(芸術分野、創作技術、数学、歴史、科学、コンピューター科学、工学、教育学、認知学など)にわたって募集します。芸術と全ての多様な学術研究が相互に影響しあい、新しい折り紙の可能性を探求することが、OSMEの重要な特徴です。

2013年8月1日より国際会議への事前参加登録受付と一般講演の申し込みの受付を開始します。2013年11月1日までにA4-1ページ以内の講演要旨を英文(目安として300語程度)で特設のウェブサイトより投稿して下さい。投稿された要旨はプログラム委員会が査読し、2014年1月31日までに講演の可否と幾つかのリクエストを発表者に示します。必要に応じて修正された要旨は最終要旨として、会議当日の要旨集に掲載します。詳細は2013年8月1日に公開するウェブサイトの投稿規定をご確認下さい。

会議後に講演内容の論文集『*Origami*』を発刊予定にしており、6OSMEの講演者に論文集用の原稿作成を依頼いたします。論文原稿は査読プロセスを経て掲載可否を判断いたします。論文集の発刊は2015年を目指しています。

## 会議までの重要な日程

2013年8月1日	事前登録開始
2013年11月1日	1ページ要旨締め切り
2014年1月31日	一般講演受理の連絡
2014年2月1日	本登録開始 (6月9日まで割引あり)
2014年5月31日	要旨集原稿締め切り
2014年8月10日-13日	6OSME 本会議

## 運営体制

### 議長

三浦公亮 (東京大学名誉教授/日本折紙学会会長)

### 副議長

萩原一郎 (東京工業大学名誉教授/明治大学特任教授/先端数理科学インスティテュート副所長)

立石浩一 (神戸女学院大学教授/日本折紙学会評議員)

### 組織委員

#### <委員長>

萩原一郎 (東京工業大学名誉教授/明治大学特任教授/先端数理科学インスティテュート副所長)

#### <副委員長>

三谷 純 (筑波大学准教授/日本折紙学会評議員)

西川誠司 (日本折紙学会評議員代表)

### プログラム委員

#### <委員長>

川崎敏和 (阿南工業高等専門学校教授/日本折紙学会評議員)

#### <副委員長>

上原隆平 (北陸先端科学技術大学院大学教授)

館 知宏 (東京大学助教/日本折紙学会評議員)

## 今後のお知らせ

本お知らせは、全てのご興味のある研究者等の皆さまに電子ファイルとしてご回覧いただいております。最新の詳しい内容については、今後特設のウェブサイトですら順次お知らせしてまいります。

公式ホームページ: [origami.gr.jp/6osme/](http://origami.gr.jp/6osme/)